



コミスク通信 in 椿東小

あねえなこと こねえなこと

平成29年9月

～コミュニティ・スクールとは～

学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民等が、一定の権限と責任をもって学校運営に参画し、より良い教育の実現をめざすという、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりの仕組みです。

2学期のスタート！

ほこりをかぶった教室に、一回り大きくなった子どもたちが戻ってきました。とはいっても、学童保育のおひさまクラブには夏休み、180人もの子どもたちがお世話になっており、連日子どもたちのはしゃぎ声が聞こえていました。大きな事件や事故もなく長い夏休みを過ごせたことは、地域の皆様の温かい見守りのおかげと、感謝しています。行事が目白押し2学期。“子どももいないし、学校の玄関は遠いなあ！”と思われる方も、こうした機会に、どんどん学校にお越しいただき、子どもたちの姿を見ていただきたいと思っています。

④給食からつながるコミュニケーションの輪～安定した心づくり～

学校給食部の取組として、8月26日(土)萩市民館の実習室をお借りして、「親子クッキング」を開催しました。今回のテーマは、～給食の人気メニューを親子でクッキング～ということで、14組32人が参加しました。メニューは“ごはん、豆腐のミートグラタン、鶏肉の

香味あえ、揚げ魚のサラダ、かきたま汁、フルーツポンチ”でした。

包丁の使い方を子どもたちに教えたり、兄弟姉妹が協力して調理したり、忙しい毎日の中で、なかなか経験させられないことを、この半日で満喫でき、コミュニケーションの輪も広がったことと思います。コンビニやスーパーには、よりどりみどりの

惣菜が並べられ、つつい頼ってしまいがちですが、『家庭の味』『地域の味』として、伝えていけるものがあれば、子どもたちが将来、困難に直面しても、懐かしみ、立ち戻れるふるさとを思い出してくれるにちがいありません。



椿東ふれあいフェスタ

予告

11月5日(日)開催

皆様のお越しをお待ちしています！

☆ベルマーク週間☆

9月1日(月)～15日(金)

9月の「学校へ行こう！」

毎週月曜日 花生けボランティア 10:15～

9月 5・6日(火・水) 夏休み作品展 9:00～16:40

9月 6日(水) 心を育むあいさつ運動

9月22日(金) プロジェクト外部会&学校運営協議会 19:00～

9月27日(火) 1年給食試食会

=すずかけの会=

11日(6年)、22日(5年)、

25日(4年)、29日(3年)





第4回学校運営協議会開催

平成29年8月29日

学校評価の中間結果報告

○確かな学力の育成

・全国学力学習状況調査結果は、全国や山口県の平均に少し届かなかった！Withアップやスキルタイムで定着を図っている。正しい姿勢が課題である。

○明るい生活の実現

・あいさつができていくという評価だが「積極的で明るいあいさつ」「すてきにあいさつ」を励行。

○健やかな体づくりの推進

・体幹トレーニングを継続実施。朝食の摂取はしているが、野菜を中心にバランスのよい食事の摂取をすすめる。

○美しい環境の実現

・まごころ掃除（掃除のしかた）の徹底を図る。
・栽培活動を通じて植物を大切に育てる。

○地域を活かした教育の推進

・あこがれや将来の夢の実現に向け職場体験を実施。

○業務改善

・勤務時間の短縮に向けて意識改革を図る。

学校評価をもとにした 今後の方針



「姿勢コンテスト」開催。



「あいさつ」を重点的に。

毎月第1水曜日を「あいさつの日」としてマチコミメールで配信していく。水曜日には、みんなであいさつを励行していくとよい！



体幹チャレンジの継続、地域でも。

スポ少の体験教室を開催。



はしの持ち方をフェスタで(学校給食部)



親子で、掃除のプロに指導を受ける。

竹ぼうきやほうきは、家庭では使わない？

こんな問題できますか？

～全国学力学習状況調査算数B問題より～

硬貨の種類とその直径

1円玉	100円玉	500円玉
		
20mm	22.6mm	26.5mm

むずかしい！

わかる？

「最小の満月の直径」を1円玉の直径としたときに、「最小の満月の直径」をもとにして14%長くなっている「最大の満月の直径」は、100円玉と500円玉のどちらの直径に近いですか。

また、選んだ硬貨のほうが「最大の満月の直径」に近いと考えたわけを、言葉や式を使って書きましょう。

こたえ：100円玉

正答率：全国13.5%

山口県10.3%

本校？

危機意識&楽しい取組を！

学校教育課原田課長補佐より



①「学校関係者評価」で評価の低い

項目には、地域の方にも当事者として危機意識を持っていただくために、普段の子どもたちの姿をみて一緒に考えてほしい。

②地域住民として、“家庭教育の支援のありかた”を、全体を対象とした取組だけでなく、意識の低い保護者に対して、個別の家庭支援をしていく必要がある。

③気になる子どもたちが、目立たなくなる学級づくり・学校づくりをしてほしい。そのために、その子の背景に目を向けるなど、学校運営協議会でなにができるか考えてほしい。

いつにもまして、暑い暑い夏で、このまま秋がこないのではと思いましたが、ようやく過ぎやすくなりました。“季節のうつろい”は、人の手の及ばないところです。田んぼのあぜ道に毎年のように咲く彼岸花。葉っぱもなく突然花の茎が伸びてきます。花が終わってから葉っぱを出し、球根に栄養をためて、来年の花に備えます。実りの秋、子どもたちも栄養をためる時期にはいりました。応援よろしくお祈りします。